

日本共産党 八幡市議団ニュース

2020年11月22日 No.718 発行：日本共産党八幡市議会議員団

◇TEL075(983)2005 ◇メール jcp-ywta@am.wakwak.com

ホームページは「JCP八幡市議団」で検索または下のQRコードで



連絡先

山本邦夫(982)8844 ★くらしの相談、お気軽に
巖 博(982)9663 亀田優子(982)1277
中村正公(983)8312 澤村純子(983)6275

コロナ感染 第三波の様相 感染数連日更新

政府は感染対策強化を GOTOキャンペーン見直せ

自治体と 力合わせ くらし、営業支援を

新型コロナ感染は、北海道、東京都、愛知県、大阪府などで急速に増加し、全国での新規患者数は第二波のピークを超え、第三波に突入したといわれています。政府も「最大限の警戒感を持って対策を実施している」(菅首相)との認識を示しました。

京都府は17日、最多の49人が感染し、府独自の3段階基準の最高レベルとなる「特別警戒基準」に達しました。八幡市での感染者数はのべ57人になりました。

日本共産党は、第三波の到来に備え、無症状感染者の発見・保護のためPCR検査の抜本的拡充を求めています。全国の感染急増地(ホットスポット)となる可能性がある

地域での大規模な集中的なPCR検査、病院・介護施設などでの検査を政府の責任で強力に進めるよう求めてきました。

東京・新宿区では重点的な検査で陽性者数が減少したと報告されています。こうした事例に学び、政府はPCR検査の本格実施、医療・介護体制の確保に全力をあげるべきです。

全国一律のGoToキャンペーン

政府のGoToトラベル、イートキャンペーンは、コロナ感染の拡大防止に逆行する事態を招きます。「全国一律」を見直し、地域ごとに飲食業や観光業、小規模事業者に支援が届くやり方を検討すべきです。

八幡中小企業おうえん給付金

八幡市の中小企業者おうえん給付金は、コロナ関連で売り上げ減となった中小企業への支援策。府の事業継続支援金(10万円)を受けていない事業者が対象で、5万円支給されます。しかし、市に住民票がないと申請できません。委託先がJTB(旅行会社)となっており、委託料は総経費の9%近い960万円です。なぜ旅行会社に委託するのかという疑問が出ています。

八幡おうえん飲食券

八幡おうえん飲食券(1世帯5000円、70歳以上は1000円加算)は、飲食、飲食物の持ち帰りなどに使えます。しかし、車を利用しない高齢者の方からは、「使える店がない」などの質問が寄せられています。また、個人営業のお店などから「申請が煩雑、申請がたいへん」の声が出ています。利用者も、事業者も利用しやすい制度に工夫することが大切です。

コロナから命、くらしを守る

ケアに手厚い社会に

「オール野党」で
政権交代を